

令和3年度 総務部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	部長	近田 雄一
	税務担当理事	松下 敏幸

1. 令和3年度 「実行宣言」		関係課
宣言①	情報公開を進めると共に、法令に基づく行政運営を推進します！	総務課
宣言②	財政調整基金を大きく取り崩すことなく財政運営の健全性を保つとともに、庁舎機能の充実に努めます！	財務課
宣言③	障がい者雇用の拡大、意欲のある職員の確保と職員力の向上を図ります！	職員課
宣言④	適正な入札・契約業務を推進していきます！	契約監理課
宣言⑤	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	市民税課 資産税課 収納課 債権回収対策課



2. 令和2年度「実行宣言」の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	法令運用支援に努め、職員の順法意識の維持向上につなげます！	評価	A
【評価理由と今後の方針】 関係課：総務課 事務・事業管理シートにおける評価可能な項目を数値に置き換えた上で、平均値を取ったところ「95」となったため、「A」評価としました。 法令遵守は行政運営の基礎であることから、順法意識の向上と合わせて、職員としての知識と理解を高めるように、法令を取り扱う力の大切さを広く定着させていきます。			
宣言②	健全な財政運営を行い、市民に優しく親しまれる市役所づくりに努めます！	評価	A
【評価理由と今後の方針】 関係課：財務課 施策評価システムの施策達成度や市民意識調査の結果とともに、新たに経常経費については決算ベースを反映した要求配分としたことで、事業効果の再検証に取り組むことができました。 また、本庁舎駐車場において、駐車枠の幅や屋根付きおもしろい駐車場を設置することにより、市民に優しく親しまれる市役所とすることができました。			

【部局長シート】

宣言③	適正な人員を確保し、職員の資質向上を図ります！	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：職員課</p> <p>採用試験は、コロナ禍において試験センター方式に切り替え、前期と後期の2回実施し、計画通り必要な人材を確保することができました。また、障がい者雇用拡大のため、「障がいを持つ職員の雇用を促進するための計画」を策定し、市役所全体で障がい者を雇用する環境を整備しました。</p> <p>職員研修は予定した研修を中止・縮小したりしましたが、一部オンライン研修の実施等により、最低限の研修は実施することができました。令和3年度も引き続きコロナ対策を強化し、人員確保と職員の資質向上に取り組みます。</p>			
宣言④	適正な入札・契約業務を推進していきます！	評価	S
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：契約監理課</p> <p>電子入札執行率は工事関係94%、物品関係86%で概ね達成、平均入札参加者10社、市内業者受注率は96%で達成しました。今後も、電子入札システムを利用し、入札契約事務に関わる人為的ミスの排除、効率化・速報性の向上、透明性の確保を図り、入札等監視委員会の監視の下、入札及び契約業務の適正化に努めます。</p> <p>さらに、働き方改革による工事の発注の平準化、週休2日制の導入を促進し、さらなる実施に繋げてまいります。</p>			
宣言⑤	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	評価	A
<p>【評価理由と今後の方針】 関係課：市民税課、資産税課、収納課、債権回収対策課</p> <p>令和2年度の税等の収入については、新型コロナウイルス感染症拡大から世界経済が落ち込み、法人や個人の所得が減少し各収入額に大きく影響するものと懸念していましたが、収納率は概ね目標を達成できる見込みで、適正な課税と徴収強化により財源確保に努めた結果と考えます。さらに続くコロナ禍で経済回復の見通しも付かない状況ですが、市民の皆様には不信感を持たせない税政運営に心がけ、市税等の自主財源の安定確保のために専門性のある職員の育成やレベルアップ、職員の健康管理等のための事務の効率化、時間外勤務の縮減等を目標とし税務業務を進めていきます。</p>			

3. 『松阪市総合計画』 関係施策の数値目標

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名				
7 - ②		確かな行政サービスの提供				
関係施策1	指標名	仕事に創意工夫を凝らし、業務の改善や新しい仕事の進め方に積極的に取り組んでいる職員の割合				目標種別 →
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)
	目標	—	60%以上	60%以上	60%以上	60%以上
	実績	61.5%	60.8%	—	—	—
	評価	—	S	—	—	—
今後の対応方針	令和2年度に人事評価の実績を、賞与等へ反映させる見直しを行い、今年度の人事評価より実施します。これにより、モチベーションを高め、意欲を持って仕事に取り組む職員の割合の引き上げを図ります。					

【部局長シート】

施策番号		施策名					
7 - ④		市民との情報共有					
関係施策2	指標名	情報公開・情報提供に対する市民満足度				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	2.96 /5 (0.00)	3.00 /5 (0.04)	3.05 /5 (0.09)	3.10 /5 (0.14)	
	実績 (基準との差)	2.96 /5	- /5 (-)	—	—	—	
	評価	—	—	—	—	—	
	今後の対応方針	公文書公開制度により公開した文書は、519件(部分公開を含む、令和2年度実績)にわたり、今後も本制度の主旨に基づく適正な執行とともに、情報公開の意義を広めていきます。					
関係施策2	指標名	審議会などの会議公開率(公開及び一部公開/全体)				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	90.5 % (0.5)	91.0 % (1.0)	91.5 % (1.5)	92.0 % (2.0)	
	実績 (基準との差)	90.0 %	91.8 % (1.8)	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	審議会等の会議及びその議事録について、原則公開のもとで積極的に公開・公表を推進するとともに、適時性のある情報提供を図ります。					
施策番号		施策名					
7 - ⑤		健全な財政運営					
関係施策3	指標名	市税の現年度課税分の収納率				目標種別	↗
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標 (基準との差)	—	98.60 % (0.07)	98.60 % (0.07)	98.70 % (0.17)	98.90 % (0.37)	
	実績 (基準との差)	98.53 %	98.53 % (0.00)	—	—	—	
	評価	—	E	—	—	—	
	今後の対応方針	税負担の公平性と安定的な自主財源確保のために、滞納処分等徴収強化に努める一方、口座振替の推奨やクレジットやアプリ決済による納税環境の整備を進め、新型コロナウイルス感染症対策とともに収納率向上に努めていきます。					
関係施策3	指標名	市債残高(一般会計)※臨時財政対策債を除く				目標種別	→
	年度	令和元年度(基準)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(目標)	
	目標	—	281億円以下	281億円以下	281億円以下	281億円以下	
	実績	281億円	224億円	—	—	—	
	評価	—	S	—	—	—	
	今後の対応方針	一般会計の市債残高は、集中投資期間3年目の短期償還分51億円もあり、順調に削減することができました。					

【課長シート】

組織名	総務課	作成者（評価者）	課長 田中 靖
関係する 「実行宣言」	令和2年度	法令運用支援に努め、職員の順法意識の維持向上につなげます！	
	令和3年度	情報公開を進めると共に、法令に基づく行政運営を推進します	
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実		
	7-④ 市民との情報共有		
組織の概要（主な業務）			
<p>総務課は条例、規則、規程、要綱などの制定や改正、市の業務における法務相談など、市の事務・事業に関連する法務全般についての支援を行っています。</p> <p>また、市の事務・事業に関し市民への説明責任を明らかにし、市民の市政へ理解と信頼を深めるための情報公開制度の推進や、市の取り扱う個人情報の適正な管理・保護に関する業務を行っています。</p> <p>そのほか、社会に有益な人材の育成を目的とする給付型の奨学金の給付、市の文書の保管・收受・発送及び各課からの依頼による印刷業務並びに公平委員会、固定資産評価審査委員会及び行政不服審査委員会事務局などの事務も担っています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・ 大学奨学金を給付し、有益な人材育成に寄与しました。
- ・ 情報公開を進め、開かれた市政に寄与しました。
- ・ 弁護士法務相談を実施し、49件の政策決定に寄与しました。
- ・ 情報公開並びに個人情報保護に関する研修会を開催し、職員の各制度に関する理解を深めました。
- ・ 日常的に、条例、規則等の改正に係る相談、助言、指導に勤しんでおり、適正な法令事務を執行しました。
- ・ 庁内外宛ての文書等を適正に発送、收受すると共に、保管状況を保ちました。
- ・ 各課からの依頼に応え、随時、資料等を正確に印刷し提供しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・ 新型コロナ禍により、各所管委員会が関係する研修会がことごとく中止され、研修に参加することができませんでした。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・ 市民に開かれた行政運営の基本は情報公開にあることから、情報公開を進めてまいります。
- ・ 公平かつ公正な行政運営は、法令の正確な理解と正しい運用の上であり、職員としての知識と理解を高めるため、法令データの正確な提供に努めます。また、さらに高度な法的対応が求められる場合、リーガルアドバイザーや顧問弁護士の適切な支援を提供してまいります。
- ・ 文書管理をはじめとして、庁内での文書印刷業務、逓送便業務など、各所属の日常業務を支える役割を着実に果たしてまいります。

【総務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	大学奨学金給付事業費	7-①	5,953	5,533	奨学生応募者の人数			6,193	奨学生応募者の人数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					30人	31人	S		30人					
2	情報公開事業費	7-④	1,905	1,847	情報公開制度研修の受講職員の満足度			1,777	情報公開制度研修の受講職員の満足度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					85.0%	97.8%	S		85.0%					
3	個人情報保護事業費	7-④	297	175	個人情報保護研修会の受講職員の満足度			297	個人情報保護研修会の受講職員の満足度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					85.0%	97.8%	S		85.0%					
4	弁護士法務支援事業費	7-①	2,003	2,003	法務相談により政策決定がなされた案件数			2,003	法務相談により政策決定がなされた案件数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					48件	49件	S		48件					
5	文書管理事業費	7-①	14,038	16,624	文書管理に関する職員研修の実施回数			14,891	文書管理に関する職員研修の実施回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					1回	1回	S		1回					
6	行政不服審査事業費	7-①	227	178	行政不服審査制度にかかる研修会の実施及び参加回数			227	行政不服審査制度にかかる研修会の実施及び参加回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	-	-		2回					
7	総務一般経費	7-①	15,804	15,804	部局長の実行宣言に掲げる総務課の宣言に対する評価			15,609	部局長の実行宣言に掲げる総務課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A	A	A		A					
8	公平委員会事業費	7-①	528	135	委員会及び研修会への参加回数			567	委員会及び研修会への参加回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					5回	1回	E		5回					
9	固定資産評価審査委員会事業費	7-①	203	150	委員会事務局員の研修参加回数			207	委員会事務局員の研修参加回数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2回	-	-		2回					
10	教育委員会委員候補者公募選考事業費	7-①	98	98	公募による候補者への応募者数			0	-					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					8名	6名	B		-					

【課長シート】

組織名	財務課	作成者（評価者）	課長 池田 肇
関係する 「実行宣言」	令和2年度	健全な財政運営を行い、市民に優しく親しまれる市役所づくりに努めます！	
	令和3年度	財政調整基金を大きく取り崩すことなく財政運営の健全性を保つとともに、庁舎機能の充実に努めます！	
関係する『総合計画』施策		7-① 行政サービスの充実	
		7-⑤ 健全な財政運営	
組織の概要（主な業務）			
<p>財務課は、持続可能で健全な財政運営をめざした適正な予算編成・執行管理に努めるとともに、公有財産の適正かつ効率的な管理、市民の利便性・効率性の高い庁舎機能の確保を図り、「市民に優しく親しまれる市役所づくり」の実現を目指しています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・決算ベースをもとにした要求基準により、新たな手法で当初予算編成に取り組みました。また、令和2年度に引き続き、施策評価システムの施策達成度を市民意識調査結果とともに、予算への反映を行うことで、事業内容や効果を再検証する機会となりました。
- ・財政状況の公表を6月と12月の年2回、広報まつさかと一緒にご家庭へ届けることができました。
- ・市民からの意見等への対応を協議するため、毎月職場ミーティングを開催し、情報共有や意見交換とともに解決策を全員で考えることができました。
- ・駐車場スペースの拡幅、屋根付きのおもいやり駐車場に設置について、計画的に工事を推進し目標を達成することができました。また、市庁舎正面に「松阪市役所」の看板を設置し、施設自体を案内表示しました。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、カウンターや階段の手すり、ドアノブなどを定期的に消毒（清拭）し、市民が安心して来庁できる環境づくりに努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・公用車の事故件数については9件で、目標の5件未満を達成することができませんでした。
- ・財産管理推進委員会をポータル上の書面にて2回開催しましたが、具体的に新たな遊休未利用地の活用はできませんでした。また、購入問い合わせを1件受けましたが、実際の入札の実施には至りませんでした。なお、飯南管内1件の売却事案について、令和3年度の入札実施に向けて協力して進めました。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・施策評価システムと連携し、個々の事務事業の効率性にかかる検証により、予算への反映を行います。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として引き続き、庁舎の出入口、各窓口に常時アルコール消毒液を設置するとともに、カウンターや階段の手すり、ドアノブなどを定期的に消毒（清拭）し、市民が安心して来庁できる環境づくりに努めます。
- ・庁舎清掃業務として障がい者を雇用するにあたり、働きやすい職場環境の整備に努めます。

【財務課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	財政管理事業費	7-⑤	1,727	1,705	財政状況の公表			1,405	財政状況の公表		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					2回	2回	S		2回		
2	庁舎等維持管理事業費	7-⑤	139,951	138,455	市民からの意見等への対応協議の実施			146,326	市民からの意見等への対応協議の実施		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					12回	11回	A		12回		
3	庁舎等整備事業費	7-①	63,302	64,574	庁舎本館駐車場整備工事の進捗率			30,755	R3年度予定工事の進捗率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		
4	市有財産管理事業費	7-⑤	8,113	8,113	未利用地の処分			5,889	未利用地の処分		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					1件以上	0件	C		1件以上		
5	車両管理事業費	7-⑤	25,112	24,162	集中管理車の事故5件未満			24,209	集中管理車の事故10件未満		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					4件	9件	D		9件		
6	財務書類作成事業費	7-⑤	10,124	10,124	解説項目の作成			9,618	解説項目の作成		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					100.0%	100.0%	S		100.0%		
7	財産管理一般経費	7-⑤	435	374	部局長の実行宣言に掲げる財務課の宣言に対する評価			309	部局長の実行宣言に掲げる財務課の宣言に対する評価		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					A	A	A		A		

【財務課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度				令和3年度				
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標		
1	財産管理推進委員会	7-⑤			未利用地の活用、対策				未利用地の活用、対策		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					2回以上	2回	S		2回以上		

【課長シート】

組織名	職員課	作成者（評価者）	課長 中西 章
関係する「実行宣言」	令和2年度	適正な人員を確保し、職員の資質向上を図ります！	
	令和3年度	障がい者雇用の拡大、意欲のある職員の確保と職員力の向上を図ります！	
関係する『総合計画』施策	7-① 行政サービスの充実		
	7-② 確かな行政サービスの提供		
組織の概要（主な業務）			
職員課は、「定員適正化方針」にに沿った職員採用による人材の確保と、市民ニーズや行政課題に柔軟かつ迅速に対応できる職員の人材育成を目指しています。また、各部局の業務量に見合った適正な人員を配置に取り組むとともに、職員の健康管理にも配慮しつつ「最少の経費で最大の効果」が得られるよう努めています。			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員採用試験では、1次試験をセンター方式に切り替えることで新型コロナウイルスに対応しつつ、前期と後期の2回実施することができた。受験者数も目標を超える560人にのぼり、40人の新規採用職員を確保することができました。 ・障がい者雇用拡大のため、「障がいを持つ職員の雇用を促進するための計画」を策定し、市役所全体で障がい者を計画的に雇用するための環境整備を行いました。 ・通信教育講座受講者補助金では、補助金支給対象となる受講修了者が54人に達し、職員の自発的な研鑽を補助しました。 ・職員課主催の研修では、新型コロナウイルス対策のためオンライン研修や対象者を絞り込むなど対策を施しましたが、集合研修で延べ901人の参加にとどまりました。一方イクボス研修などeラーニング（動画配信）による研修も新たに取り入れたところ、延べ199人の職員が参加を得ることができました。 ・産休・育休による欠員に対する非常勤職員の配置を行い、100%の充足率を達成しました。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断については、人間ドック受診者を含め全職員受けていただきましたが、2次検査等受診結果通知の提出率は目標を下回り、25%にとどまりました。引き続き職員自身の健康への意識を高めるための取り組みを進めます。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・採用試験につきましては、学芸員や社会福祉士など専門知識を有する職員を確保するため、別枠で採用試験を実施します。 ・令和4年度より賞与等への人事評価結果の反映を全職員に対し行うことから、引き続き人事評価検討委員会を開催し、より精度の高い人事評価制度を目指します。 ・新型コロナウイルスワクチン接種など、人員配置については必要に応じて柔軟な対応を行い、職員の健康管理維持に努めます。

【職員課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度						令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標			当初予算(千円)	活動指標					
1	被災地支援事業費	7-②	1,571	689	派遣職員の年度末勤務成績報告書の評定			終了	活動指標					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					B評価以上	B評価以上	S							
2	職員研修事業費	7-①	7,421	2,229	職員アンケート調査による研修の理解度			5,444	職員アンケート調査による研修の理解度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					90.0%	90.6%	S		90.0%					
3	職員採用試験事業費	7-②	6,207	3,908	採用試験総受験者数			5,138	採用試験総受験者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					450人	560人	S		450人					
4	職員通信教育講座受講補助金	7-②	376	398	通信教育受講者修了者数			376	通信教育受講者修了者数					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					47人	54人	S		50人					
5	職員資格取得等補助金	7-②	90	90	資格取得等補助金制度申請者			90	資格取得等補助金制度申請者					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					2人	6人	S		2人					
6	職員福利厚生事業費	7-②	141,836	104,916	産休・育休による欠員に対する補充率			154,456	産休・育休による欠員に対する補充率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					100.0%	100.0%	S		100.0%					
7	安全衛生事業費	7-②	11,626	11,508	二次検査等受診結果通知書の提出率			11,837	二次検査等受診結果通知書の提出率					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					50.0%	25.0%	C		50.0%					
8	当直関連業務事業費	7-①	8,308	8,326	宿日直の業務日誌及び報告事項のチェック			8,754	宿日直の業務日誌及び報告事項のチェック					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					週3日	週5日	S		週3日					
9	人事評価制度事業費	7-②	1,590	1,117	職員アンケート調査による人事評価支援研修の理解度			1,557	職員アンケート調査による人事評価支援研修の理解度					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					95.0%	98.3%	S		95.0%					
10	人事管理一般経費	7-②	19,179	15,795	部局長の実行宣言に掲げる職員課の宣言に対する評価			15,081	部局長の実行宣言に掲げる職員課の宣言に対する評価					
					目標	実績	評価		目標	実績	評価			
					A評価	B評価	B		A評価					

【課長シート】

組織名	契約監理課	作成者（評価者）	課長 田中 新也
関係する 「実行宣言」	令和2年度	適正な入札・契約業務を推進していきます！	
	令和3年度	適正な入札・契約業務を推進していきます！	
関係する『総合計画』施策	7-② 確かな行政サービスの提供		
組織の概要（主な業務）			
<p>契約監理課は、市が発注する公共工事、物品調達等の入札及び契約に関する業務並びに市が整備する道路や建物の工事検査を主な業務としています。</p> <p>これらの業務を効率化し、公正性、公平性、透明性、競争性のある入札制度を確保するとともに、適正な価格で品質の良い社会資本や行政サービスの実現に役立つことが組織の使命となります。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・電子入札執行率は、目標90%に対し工事関係94%、物品関係86%で概ね達成しました。
- ・電子入札システムにより、入札契約事務に関わる人為的ミスの排除、効率化、速報性の向上、透明性が確保できました。
- ・目標である平均入札参加者10社、市内業者受注率92%は、それぞれ10社、96%で達成しました。
- ・工事の発注における平準化や週休2日制の導入を発注各課に促進し、実施に繋がりました。
- ・入札等監視委員会の監視の下、入札及び契約業務の適正化が図られました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・特になし

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・入札制度の改正にあたり、各課との連携や複数人によるチェックを強化し、入札・契約業務を適正に実施します。
- ・各課が行う入札契約業務を一般競争入札へ移行することで、電子入札システムの運用拡大を図ります。
- ・働き方改革等により、早期発注による工事の平準化と工事の週休2日制の導入を促進します。
- ・インセンティブ型入札の発注件数は前年度の8件以上を確保します。

【契約監理課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	電子入札システム事業費	7-②	44,301	44,301	①電子入札執行率(工事関係) ②電子入札執行率(物品関係)			44,156	①電子入札執行率(工事関係) ②電子入札執行率(物品関係)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①90% ②90%	①94% ②86%	A		①93% ②90%		
2	契約監理事業費	7-②	6,495	6,495	①平均入札参加者(工事) ②市内業者受注率(工事)			6,508	①平均入札参加者(工事) ②市内業者受注率(工事)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					①10社 ②92%	①10社 ②96%	S		①11社 ②96%		

【課長シート】

組織名	市民税課	作成者（評価者）	課長 長谷川 欽也
関係する「実行宣言」	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
	令和3年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
関係する『総合計画』施策	7-⑤ 健全な財政運営		
組織の概要（主な業務）			
<p>市民税課は、個人市県民税、法人市民税、軽自動車税（種別割・環境性能割）、市たばこ税の公平かつ適正な課税を行い、税負担の公平・公正化を意識した安定的な自主財源の確保に努めています。</p> <p>また、税務関係証明交付では、平成30年2月から開始したマイナンバーカードを利用したコンビニエンスストアでの税務関係証明書交付システムや令和2年度の電子マネーによる税務証明交付手数料のキャッシュレス決済の導入など更なる行政サービスの利便性向上に努めています。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税務窓口での税務証明発行時の渡し間違い件数、0件を目標達成しました。（発行件数31,168件） ・軽自動車税においては、課税に対する審査申出容認件数を0件とし目標達成しました。 ・税務一般経費においては、適切な執行により、公平かつ適正な賦課事務を遂行することができました。 ・情報発信については、市行政チャンネルを活用し、申告に関する周知や軽自動車税に関する周知を職員自らの出演による映像放送や文字放送により、税に対する正しい知識をわかり易くご理解いただくための周知に努めることができました。（市ホームページ21回、市行政チャンネル1回、市広報誌14回） ・職員のスキル向上のため、職員自らが講師を務める申告研修（7回）を開催するとともに、各種専門研修（3回）へも職員を参加させることができました。 ・法人市民税においても公平・公正な課税に向けた、三税（国税・県税・市税）との税情報の突合等による未申告法人調査実施により申告割合63.6%（目標値60%）でした。三税との連携を更に強化し、未申告法人の実態把握に努めます。
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人市民税の公平・公正な課税に向けた未申告調査の実施による所得把握率は65.02%（目標値67%）でした。効果的・効率的に行うため、適時、調査方法等の見直しを行っていきます。
令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<ul style="list-style-type: none"> ・歳入予算の主要財源である市税の確保を図るため、法律・条例による適正・公平な課税とともに、未申告者に対する調査や税務署等の関係機関との密接な連携など、公平性の確保に努めていきます。 ・税制改正等への対応として、迅速な情報収集とともに、適切な対応に努め、関係部署との緊密な情報の共有化を図ります。新たな制度創設や制度改正等に対しては、国等の情報収集を迅速に行うとともに、正確な職務知識の習得に努め、関係部署との緊密な連携を図ります。また市民生活に密接に関係する制度創設等の内容や影響について、広報誌、ホームページなどの様々な広報媒体により、市民にわかりやすくお伝えします。 ・新型コロナウイルスが与える影響を含めた社会情勢や経済状況等の変化、税制改正による税収への影響を踏まえ、税収見込みについて速やかに修正を加えるなど、財政運営に活かしていきます。 ・税制改正に対応した正確な税務知識を職員が身につけるため、専門研修や説明会への積極的な参加、他自治体との情報交換、職場研修等を通じて職務知識のレベルアップに取り組みます。 ・新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を踏まえ窓口対応等感染拡大予防に取り組みます。

【市民税課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	税務証明交付事業費	7-⑤	1,433	1,433	税諸証明発行時の渡し間違い件数			2,200	税諸証明発行時の渡し間違い件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					0件	0件	S		0件		
2	税務一般経費	7-⑤	17,063	15,806	部局長の実行宣言に掲げる市民税課の宣言に対する評価			16,206	部局長の実行宣言に掲げる市民税課の宣言に対する評価		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					A	A	A		A		
3	個人市民税賦課事業費	7-⑤	69,040	67,457	未申告調査による所得把握率			70,066	未申告調査による所得把握率		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					67.0%	65.0%	A		70.0%		
4	法人市民税賦課事業費	7-⑤	1,369	1,369	未申告法人調査に伴う申告割合			1,337	未申告法人調査に伴う申告割合		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					60.0%	63.6%	S		60.0%		
5	軽自動車税賦課事業費	7-⑤	14,003	13,283	課税に対する審査申出容認件数			14,053	課税に対する審査申出容認件数		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					0件	0件	S		0件		

【課長シート】

組織名	資産税課	作成者（評価者）	課長 西 光一
関係する 「実行宣言」	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
	令和3年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
関係する『総合計画』施策	7-⑤ 健全な財政運営		
組織の概要（主な業務）			
<p>資産税課は、固定資産税（土地・家屋・償却資産）・都市計画税（土地・家屋）の課税業務を行っており、課税業務には、複雑な税制度や法令に対応することが求められています。また現地確認や家屋調査などの実地調査も多く行っています。</p> <p>台風等の災害時に被害住家の調査を行います。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・審査申出に至る前に納税者に理解していただくように課税説明を行ったことから申請が0件で済みました。ただし、対応のために現地確認や資料作成等の作業を日常業務にて行うことから、時間内での対応が難しく、時間外勤務が増える一因となりました。（申請件数0件）今後についてはもう少し資料作成等について効率よくできるように対応してまいります。
- ・押印廃止については見直しにより、ほとんどの書類（83.4%）について押印廃止とすることができました。今後も法改正を見ながら対応してまいります。
- ・新型コロナウイルス感染症により会議等が難しいことから、可能な限りオンラインによるミーティングを実施しました。（6回）

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・時間外勤務についてですが、評価替えの前年度ということと新型コロナウイルス感染症による固定資産税の軽減措置についての受付及び処理という業務が増えたために増加となりました。
- ・土地の評価替えについては民間に業務を委託したことから、ある程度、職員に対する負担は少なくなったと思われます。ただし、新型コロナウイルス感染症による軽減措置といったイレギュラーな対応がありました。電算等に対応しようとしても時間に限りがあることから職員の創意工夫により、データのチェックや入力での時間の省力化を図ろうとしましたが、それでも時間外が増える要因のひとつとなりました。
- ・今後についても突発的な軽減措置等があると日常業務を行いながら対応していくことから、まず計画をしっかりと立ててから課内連携等の対応に努めてまいります。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・固定資産税には審査申出という制度があり、評価について職員から説明を受けても、なお不服がある場合は審査を要求することができます。審査申出の件数を無くすために適正な評価、説明をするよう研修や参考書籍の購入、重要事案についての周知、外部委託業者との連携等に対応していきます。
- ・民間委託や電算等を活用し、業務の見直しを行い改善、対応していきます。
- ・新型コロナウイルス感染症等に対して飛沫防止のためのマスクの着用や自席のシートの設置、実地調査時間の短縮、オンライン講座の活用等の対策を考えていきます。

【資産税課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	固定資産税賦課事業費	7-⑤	57,257	55,888	審査申出の申請件数(10件以下)			53,154	審査申出の申請件数(10件以下)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					10件	0件	S		10件		
2	固定資産税評価替事業費	7-⑤	22,993	22,993	審査申出の申請件数(10件以下)			18,614	審査申出の申請件数(10件以下)		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					10件	0件	S		10件		

【課長シート】

組織名	収納課	作成者（評価者）	課長 岡田 康
関係する 「実行宣言」	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
	令和3年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
関係する『総合計画』施策	7-⑤ 健全な財政運営		
組織の概要（主な業務）			
<p>持続可能な市政運営の実現と市民の信頼を保つため、堅実かつ安定的な自主財源の確保と税負担の公平性の確保に努めます。そのために事務処理体制の整備を図り、社会情勢に柔軟に対応した納税者にとって利用しやすい納税環境を整備することで、税の自主納付の推進と納期内納付の推進を図るとともに、地方税法等に基づく厳正で適正な滞納整理等の強化に努め、滞納を累積しない取組みや滞納解消へ向けての取組みを進め、収納率の向上に努めます。</p>			

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・市税等過誤納還付金及び市税徴収事業費の活動指標の目標として、現年度課税分収納率98.6%とし収納率向上に取り組み、収納率は98.53%と概ね目標を達成しました。
- ・令和元年10月より開始した「地方税共通納税システム」による電子納税について、周知を図るため、事業所等に対してチラシの配布を行い、納税者の利便性向上に努めました。
- ・電話催告による早期の納付勧奨により滞納早期の納付催告を実施し、滞納累積の防止に努めました。
- ・三重地方税管理回収機構に職員を派遣し、滞納整理のレベルアップを図るとともに、滞納額の解消に努めました。
- ・年間を通じて、職員の意識を高め、差押えに取り組みました。（令和2年度737件）

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・市税等過誤納還付金及び市税徴収事業費の活動指標の目標として、現年度課税分収納率98.6%とし収納率の向上に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から新型コロナウイルス感染症経済対策として、創設された徴収猶予の特例制度の適用者も多数あったことなどから、目標をわずかながら達成できませんでした。引き続き、滞納者の状況を適確に把握、配慮しながら、適正で効果的な滞納整理事務の遂行に努め、滞納額の縮減を図ります。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・翌年度への繰越（滞納繰越分）を増加させないよう、現年度課税分の徴収強化に取り組みます。
- ・納税環境のデジタル化が進む中、納税者の利便性の向上と収納確保に向け、更なる納付機会の拡充について調査・研究を行います。
- ・納税環境整備が進む中でデジタル化や新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からも、口座振替やインターネットを利用した納税を推奨し、人と人との接触の機会を低減する納税環境づくりに努めます。

【収納課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	市税等過誤納還付金	7-⑤	100,000	100,000	現年度課税分の徴収率向上			100,000	現年度課税分の収納率向上		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					98.60%	98.53%	A		98.60%		
2	市税徴収事業費	7-⑤	86,683	86,267	現年度課税分の徴収率向上			87,416	現年度課税分の収納率向上		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					98.60%	98.53%	A		98.60%		

【収納課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	地方税共通納税システムの利用拡大を図る	7-⑤			事業所等に周知用チラシを配布				事業所等に周知用チラシを配布		
					目標	実績	評価		目標	実績	評価
					4,000部	5,164部	S		4,000部		

【課長シート】

組織名	債権回収対策課		作成者（評価者）	課長 松田 武己
関係する「実行宣言」	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！		
	令和3年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！		
関係する『総合計画』施策	7-⑤ 健全な財政運営			
組織の概要（主な業務）				
<p>自主財源を確保し市民負担の公平性を図るため、全ての税外未収債権の徴収強化と適正管理に努めます。</p> <p>強制徴収公債権（公課）については、滞納処分など徴収強化を図るとともに、所管課と連携して財産調査の方法など滞納整理の指導を行い、滞納額の縮減と適正管理に取り組みます。</p> <p>非強制徴収公債権・私債権については、所管課の債権回収のための法的手続きや滞納整理の業務支援に取り組みます。</p> <p>各課の債権関係業務に関わる職員を対象に研修会を開催し、債権の適正管理・回収に関する知識の増進及び職員意識の向上を図るとともに、相談業務を常時行い、債権管理の適正化に取り組みます。</p>				

令和2年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・移管債権4公課の徴収率実績は、33.7%で、目標徴収率30%を達成できました。
- ・公課の所管課との間で、債権に関する知識や情報を共有する場を設けました。
- ・非強制徴収公債権及び私債権は、支払督促21件、少額訴訟6件、債権執行5件について所管課の法的手続きを支援しました。
- ・債権の適正管理に関する研修を3回シリーズで開催し、コンプライアンス、住民訴訟などについて所管課担当職員の意識付けを行い、参加者の満足度は88.5%でした。
- ・未収債権の調査をもとに8所管課とヒアリングを実施し、債務者ごとの回収計画等について助言、指導を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・移管を受けた公課債権では、債務者との折衝において新型コロナウイルス感染症の影響による収入減を訴えられるケースが多くありました。
- ・長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により引き続き経済的に困難な状況にある方については、所管課と連携しながら調査のうえ適切に対応します。

令和3年度の重点取組（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

- ・非強制徴収公債権及び私債権の管理について、所管課が関係法令に沿って効率的にその実施ができるよう、所管課の担当職員とともに検討チームを発足させ、債権管理事務マニュアルを策定します。

【債権回収対策課】事務・事業管理シート

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	債権回収対策事業費	7-⑤	2,868	1,207	①移管債権の徴収強化(徴収率) ②職員向け研修、法的支援・相談に関する 債権所管課の満足度	1,448	①移管債権の徴収強化(徴収率) ②職員向け研修、法的支援・相談に関する 債権所管課の満足度				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					①30% ②80%		①33.7% ②88.5%	S	①30% ②80%		

【債権回収対策課】事務・事業管理シート (ゼロ予算事業)

No.	事業名	関係施策	令和2年度			令和3年度					
			当初予算(千円)	最終予算(千円)	活動指標	当初予算(千円)	活動指標				
1	債権管理職員研修会	7-⑤			債権管理の職員研修会の開催		債権管理の職員研修会の開催				
					目標		実績	評価	目標	実績	評価
					2回		3回	S	2回		